

横置き三相パワーコンディショナ - アプリケーションノート

イントロダクション

ソーラーエッジの三相パワーコンディショナは、縦置きだけでなく横置きにすることもでき(傾斜 10 度以上)、10~90 度までであればどんな傾斜角度も可能です。

横向きのパワーコンディショナは、モジュール付近やモジュール下に設置することができるので、屋根のスペースを有効利用したり、設置面の影を最小限にすることが可能です。

このアプリケーションノートは、非縦置き設置のためのガイドラインとして提供しています。これらのガイドラインは、『ソーラーエッジインストレーションガイド』で提供されるインストレーション説明の追加内容として説明しているものです。これらのガイドラインに従わなかった場合は、パワーコンディショナの保証が無効になる可能性があります。

インストレーションガイドライン

- ・雪や水に埋もれない場所に設置すること。
- ・ 『ソーラーエッジインストレーションガイド』に記載している通りにパワーコンディショナの設置をすること。必要とされる間隔を必ずあけること。
- ・必ずパワーコンディショナのカバーが上向きになるようにインストールすること。
- ・ パワーコンディショナの傾斜を少なくとも10度維持すること。
- ・ パワーコンディショナやセーフティスイッチ(もしあれば)筐体へ圧力がかからないようにすること。
- もしパワーコンディショナにセーフティスイッチがある場合は、
 - ソーラーエッジではセーフティスイッチ金具を使ってセーフティスイッチを固定することを推奨しています。
 - コンジット(導管)付きのセーフティスイッチは、適切に導管が密閉されているか確認してください。導管配線全体を点検し、標準的な導管シーリング材を使い、浸水を防いでください。

